

# I 組織概要等

一般社団法人 災害防止研究所

Disaster Prevention Research Institute

2020年10月



災害防止研究所の理念

**目的：「自分の安全は自分で確保する」自助の精神を啓発・普及**

**目標：安全安心を自ら作り出す社会の実現**

（日常の生活・暮らしのなかに防災を）

**地位：公益性のある活動を行う目的で設立した一般社団法人**

**役割：① 社会貢献活動**

**② 企業や自治体や学界等との幅広い連携**

**③ 官・民の連携の取れた活動（信頼関係強化）**

**活動指針：楽しく、毎日継続できて、成長と発展に役立つ防災**

理事及び事務局一同からのメッセージ

“強くなれ日本！” 更に本気で国民のための防災活動を！

自衛隊出身のリーダーだからこそ伝えられる、  
防災の心構えと自分の身を自分で守る方法！

<活動の背景>

本格的な高齢化社会を迎える日本。その傾向が顕著な地方市町村。崩壊の予兆を含む日本の社会に対し、政府、地方自治体等、公共機関だけでの防災対応は、確実に不可能な時代に入っています。さらに、急激にペースを上げるかのように襲いかかる昨今の災害や際立つ異常気象。対応が余儀なくされる状況下において、個人や個々の企業の果たす役割は、ますます大きくなりつつあります。いや、大きいではなく不可欠になっていると言わざるを得ません。

しかしながら、個人や企業が指針なしにそのアクションを重ね、官と民が個々バラバラに対応を図っていくことでは、効果は極めて限定的になってしまいます。

日本において“災害対処”というテーマに正面から向き合い、活動を続けてきた自衛隊。その自衛隊出身だからこそその視点で防災を捉え、真摯に向き合おうとする吉田代表理事の掲げる理念の下、高い意識を持つ多くの賛同者が集まり、本法人はスタート致しました。

名称	一般社団法人 災害防止研究所
本部所在地	東京都港区新橋5-26-5（ウッドオフィス株式会社内）
設立	2018年8月1日
研究所ウェブサイト	<a href="https://saibouken.or.jp">https://saibouken.or.jp</a>

## 【代表理事】

吉田明生

元陸上自衛隊第11旅団長、元ゆうちょ銀行審議役



陸上幕僚監部防衛部、広報室で勤務。方面総監部の防衛部長、幕僚副長、幕僚長を歴任した他、幹部候補生学校、富士学校、幹部学校で教育・研究に携わる。2012年7月ゆうちょ銀行の社長特命担当顧問に就任。東日本大震災後のBCP見直し、危機管理、組織管理・再編、中期計画策定など、幅広くアドバイザーを務める。2014年4月経営企画部総合戦略室審議役等を経て2020年3月退職。

著書：『まあるい日本～リーダーシップの時代【人を動かす】』（富山房インターナショナル）、『防災用品ファイル』（ワールドフォトプレス）

メディア、アミューズメント、先端技術、文化、一般企業など、幅広い分野で活躍している方々が趣旨に賛同し、ボランティアで活動しています。

### 【理事】

名取 禎	ウッドオフィス株式会社 代表取締役社長
里 雅之	株式会社GSTYLE 代表
大西 清	一般社団法人ドローンテックラボ仙台 理事
柴原 薫	南木曾木材産業株式会社代表取締役
柏木白光	書家、紫鳳書道会主宰
中野晴生	写真家、中野晴生写真事務所主宰
井上幸珠	非営利団体幸珠院、井上幸珠メンタルトレーニングスタジオ 「Ability」（アビリティ）主宰
岡田満	元パナソニックベトナム社長
根本大輔	(株)根本工務店代表取締役社長

メディア、アミューズメント、先端技術、文化、一般企業など、幅広い分野で活躍している方々が趣旨に賛同し、ボランティアで活動しています。

### 【理事】

#### 名取 禎（[ウッドオフィス株式会社](#)代表取締役社長）

設立35年を迎えた老舗の映像制作会社。バラエティからスポーツ、報道まで幅広いジャンルのテレビ番組を制作する他、インターネットTV、CM、企業PVなど様々な映像制作を手がける。また、文化人やスポーツ選手、俳優のマネジメントも行っている。



#### 里 雅之（株式会社GSTYLE代表取締役）

株式会社リクルート映像、アーティストマネジメント会社、イベント制作会社役員を経て独立。指定管理者としてイベントを企画・制作・運営し、より社会的に意義のある活動をすることを願って2018年3月、（株）GSTYLE設立。災害防止研究所立ち上げに当初から参画。



### 岡田 満

住友商事株式会社で、エジプト、サウジアラビア、中国、ベトナム等で勤務したのち、金属事業部門鉄鋼業務部長、住商鉄鋼販売(株)常務取締役。パナソニックベトナム社を設立し、社長。日本ベトナム経済フォーラム常務理事。東京インベスト株式会社代表取締役社長。



### 柴原 薫（[南木曾木材産業株式会社](#)代表取締役）

創業56年。伊勢神宮のご神木の杣（三つ紐伐り保存会の木こり）の一人。  
明治神宮の第三鳥居の国産檜、靖国神社150年記念事業の天然木曾檜、瀬戸内寂聴氏の天台宗・天台寺の桂・櫻・松・檜葉の納品他。「木は氣なり」を理念に、林業を健全にする活動に参画。



### [中野 晴生](#)（写真家、日本写真家協会会員、中野晴生写真事務所主宰）

長年にわたり四季折々の伊勢神宮、出雲大社を撮影し、書籍、雑誌などで数多くの作品を発表『週刊新潮』で「日本の旧家」「湖沼の伝説」「一宮巡礼」を連載。

『伊勢神宮めぐり歩き』『出雲大社ゆるり旅』（ポプラ社）など著書多数。災害防止研究所のウェブサイトではメインビジュアルおよびお知らせページの写真を撮影。



### 柏木 白光（書道家、紫鳳書道会主宰）

史上最年少で毎日女流展グランプリ受賞し毎日女流展審査員に就任。書に色彩や絵画の要素を取り入れた「墨アート」の創始者。東日本大震災やニュージーランド震災での復興支援活動も積極的に主催、参画してきた実績をもつ。災害防止研究所の筆字ロゴを揮毫。



### 井上幸珠（メンタルトレーナー、非営利団体幸珠院主宰 メンタルトレーニング研究所 一般社団法人Ability代表理事） <http://ability-mental.com/>

ブレスレットの制作を基に、人と人の縁によって生まれる輪の広がりから活動を行っている。社会や人のために、どのような意識と行動が必要か、その大切さを知る『きっかけ（chance）』を伝えることを理念としながらメンタルヘルスケアに取り組んでいる。



### 根本大輔（株式会社根本工務店代表取締役社長）

何かのために真にお役に立てる仕事を残すことを通じて、世のため人のために働くことに生き甲斐を感じる社員を育成し、広く仕事のご縁を繋いでいくことを信条としている。



### 大西 清（一般社団法人ドローンテックラボ仙台理事、一般社団法人日本ドローンレース協会顧問）

画像認識技術に基づくITベンチャー企業の代表取締役等を歴任。2015年、ドローンによる空撮映像から高精度（±5cm）の3次元形状を生成する技術を確立し、ドローンベンチャー企業を設立。現在、防災ドローンの更なる普及に尽力している。





【事務局】

事務局長（兼理事）	井上幸珠	（略）
企画（兼理事）	里 雅之	（略）
認証事業部長	濱崎哲郎	元陸上自衛隊中部方面混成団長、防災士
営業企画	東谷淳	株式会社おみくじ工房 Executive Manager, Planning & Sales Department
レスキュープログラム	杉山理	一般社団法人JASCAジャパンセーフティーカヌーイング協会会員
沖縄担当	阿賀嶺哲	共立創研株式会社代表取締役
税務	渡邊宏	井上・渡邊税理士法人
監理（兼理事）	根本大輔	（略）
会計	吉田卓生	近藤建設株式会社建設統括部建設営業チームリーダー

### 講師派遣

災害防止研究所では、災害防止につながるセミナーや講習会向けに講師を派遣しています。

〈90分を基準。講演の一例は以下の通り。目的に応じて、内容、講演料は相談に応じます。〉

ア) 吉田明生 元陸上自衛隊 第11旅団長、ゆうちょ銀行 法人営業部 審議役

〈セミナーのテーマ〉

「防災全般」

「危機管理／マネジメント」

「リーダーシップ（人を動かす組織、を動かす、構想で動かす）」

「メディア対応」

「意思決定、情勢分析のノウハウ」

「不透明な時代の戦略の思考過程、計画策定のノウハウ」



陸上幕僚監部防衛部、広報室で勤務。方面総監部の防衛部長、幕僚副長、幕僚長を歴任した他、幹部候補生学校、富士学校、幹部学校で教育・研究に携わる。2012年7月ゆうちょ銀行の社長特命担当顧問に就任。東日本大震災後のBCP見直し、危機管理、組織管理・再編、中期計画策定など、幅広くアドバイザーを務める。2014年4月経営企画部総合戦略室審議役を経て、2017年4月現職。著書に『まあいい日本～リーダーシップの時代【人を動かす】』（富山房インターナショナル）がある。

#### イ) 柏木白光 書家、紫鳳書道会 主宰

史上最年少で毎日女流展グランプリ受賞し毎日女流展審査員に就任。書に色彩や絵画の要素を取り入れた「墨アート」の創始者。東日本大震災やニュージーランド震災での復興支援活動も積極的に主催、参画してきた実績をもつ。災害防止研究所の筆字ロゴを揮毫。

##### <セミナーのテーマ>

「生き方／女性の社会進出」 「創造力、発想力、集中力を養う」

「新しい世界を拓く、逆境に勝つ、夢を実現する」

「文字の歴史、文化／教養としての書の世界」 「書家の危機管理」



#### ウ) 中野晴生 写真家、中野晴生写真事務所 主宰

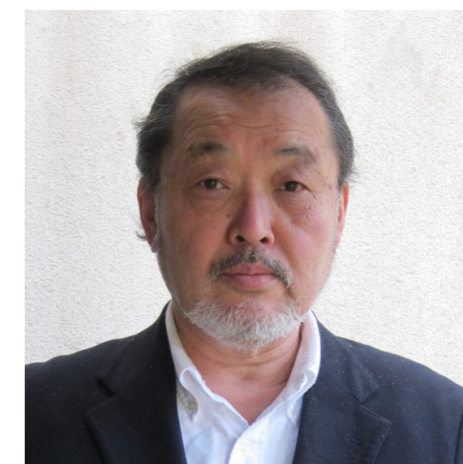
長年にわたり四季折々の伊勢神宮、出雲大社を撮影し、書籍、雑誌などで数多くの作品を発表。『週刊新潮』で「日本の旧家」「湖沼の伝説」「一宮巡礼」を連載。『伊勢神宮めぐり歩き』『出雲大社ゆるり旅』（ポプラ社）など著書多数。災害防止研究所のウェブサイトではメインビジュアルの写真を撮影。

##### <セミナーのテーマ>

「働き方改革の指針／自由人と組織人の生態系」

「ファインダで切り取る世界、人間・歴史・伝統」

「写真家の危機管理」「世界を歩く」



### 講師派遣

#### エ) 大西 清 一般社団法人ドローンテックラボ仙台 理事

画像認識技術に基づくITベンチャー企業の代表取締役等を歴任。2015年、ドローンによる空撮映像から高精度（±5cm）の3次元形状を生成する技術を確立し、ドローンベンチャー企業を設立。現在、防災ドローンの更なる普及に尽力している。

##### <セミナーのテーマ>

- 「先進技術で拓く世界」「先進技術と危機管理」
- 「体験者、エバンジュリストとしての障害者就労支援」
- 「震災復興の将来、仙台からの情報発信」



#### オ) 柴原 薫 南木曾木材産業株式会社 代表取締役

伊勢神宮のご神木の杣（三つ紐伐り保存会の木こり）の一人。明治神宮の第三鳥居の国産檜、靖国神社150年記念事業の天然木曾檜、瀬戸内寂聴氏の天台宗・天台寺の桂・櫻・松・檜葉の納品他。「木は氣なり」を理念に、林業を健全にする活動に参画。

##### <セミナーのテーマ>

- 「環境保全と防災」
- 「日本の未来を育てる100年の計」
- 「森林資源と神社仏閣」
- 「『木は氣なり』 樵の生き方」



### 講師派遣

カ) 井上 幸珠      メンタルトレーナー、メンタルトレーニング研究所（一社）Ability代表理事

社会や人のためにどのような意識と行動が必要か、その大切さを知る『きっかけ（chance）』を伝え、本人の潜在能力を引き出すことを理念としながら、プロスポーツ選手のメンタルトレーナー、企業のメンタルヘルスケア、コンサルティング等に取り組んでいる。

<セミナーのテーマ>

「メンタルトレーニング」

「自分の潜在能力を100%発揮するノウハウ」

「レジリエンス／困難に打ち勝つ力を養う」

「自分を知る」

「人間関係を円滑にするエチケットとマナー」など



## 事業（活動）内容

### 防災グッズ展及び防災グッズ大賞

2019年9月1日（日）、第1回防災グッズ展を開催、防災グッズ大賞を発表しました。

防災グッズを通じて、楽しく、毎日続けることのできる防災習慣を広め、家庭の日常生活・暮らしの中から防災意識を普及することを狙いにしています。

このイベントは、災害防止研究所の主要事業として、多くの企業の賛同を募りながら、長く継続して参ります。



### 基礎自治体の実態調査（ヒアリング）

2020年4月から、基礎自治体の防災施策実態調査を始めました。

住民の生命・財産の保護、安全・安心の確保に責任を持ち、最も住民に近い立場で、日夜、防災施策に奮闘されている基礎自治体を訪問し、防災施策の実態と現状を把握し、勉強させていただいている段階。今後、防災グッズ大賞と連携して、優れた施策を周知する施策を展開したいと考えています。

### ボランティア活動

2019年10月30日（木）、長野市にペットボトル水10ケースをお届けしました。

できることから、逐次に、無理なく、継続していきたいと思います。

## 事業（活動）内容

### 認証制度

2019年に始めた、防災グッズ大賞に連携して、表彰させていただいた防災グッズ等に対して、認証マークを提供しています。

#### 防災グッズ大賞の表彰選考基準

- 1 日常生活及び災害時に有用で、安全安心を与えるもの
- 2 着想、技術等に優れ、オリジナリティのあるもの

に基づいて、日常生活においても便利で、災害時にも有益な、優れた防災グッズであることを示すものです。



現在、防災グッズ大賞のロゴマークとともに、

パナソニック株式会社の「手回し充電ラジオ」  
株式会社資生堂の「水のいらないシャンプー」  
株式会社読売情報開発の「鮮度保持袋（鮮度まもる君）」他で

ご使用いただいています。

メンタルトレーニング研究所一般社団法人abilityアビリティと連携し、メンタルトレーニング研修、レジリエンス検定を受講し、検定を終了した方に対して、認証マークを発行する制度を開始する予定です。

# 会員制度について

## 入会の流れ

災害防止研究所への入会の手順は下記の通りです。

### ① 入会方法の確認

ホームページの「会員制度」から「入会の流れ」をご確認ください。

### ② 申込書をダウンロード

申込書（エクセルファイル）をダウンロードしてください。

### ③ 入会申し込み

必要事項を記入し、事務局メール\_ (system@saibouken.or.jp) \_  
にご送付ください。

### ④ 審査・承認

事務局で審査し、承認次第通知いたします。

### ⑤ 会費納入

指定口座に年会費を納入していただきます。

ゆうちょ銀行からの振込先：【記号】10110【番号】94469831  
他金融機関からの振込先：【店名】〇一八（読み ゼロイチハチ）  
【店番】018【預金種目】普通預金【口座番号】9446983

### ⑥ 入会

入金確認後、入会が承認された旨をお伝えいたします。



## 会員制度について

### 法人会員

[伊達家伯記念會](#)  
[一般社団法人伊達家鳳文會](#)  
[日清食品ホールディングス株式会社](#)  
[ウッドオフィス株式会社](#)  
[一般社団法人ドローンテックラボ仙台](#)  
[株式会社GSTYLE](#)  
[南木曾木材産業株式会社](#)  
[株式会社おみくじ工房](#)  
[共立創研株式会社](#)  
[株式会社根本工務店](#)  
[紫鳳書道會](#)  
[中野晴生写真事務所](#)  
[フランス料理 龍土軒](#)  
[株式会社北海道ロビアン商事](#)  
[沖縄製粉株式会社](#)  
[株式会社サンポウ](#)  
[株式会社富山房インターナショナル](#)  
[住友林業株式会社](#)  
[株式会社ナファ生活研究所](#)  
井上・渡邊税理士法人  
株式会社郵便出版社

### 個人会員

庄司 和正  
青木 俊夫  
山口誠二

### サポート会員

[株式会社ピーキューテクノ](#)

### 特別会員

伊達 泰宗（伊達家伯記念會会長、  
一般社団法人伊達家鳳文會総  
裁）

【2020年8月1日現在】

## 付：提携について

住友林業株式会社（顧客紹介に関する覚書）、積水ハウス株式会社（業務提携基本契約書）と提携

## お問い合わせについて

本研究所に関するご質問や、ご参加の表明については事務局までご連絡ください。

一般社団法人 災害防止研究所

<https://saibouken.or.jp>

info@saibouken.or.jp

## 横浜営業事務所

【防災グッズ展への出展等、営業関連のご相談は、こちらへ】

：〒220-0024 横浜市西区西平沼町1-10 PREMIUM・CUBE横浜803  
TEL090-1750-0392  
E-mail [a.higashitani@saibouken.or.jp](mailto:a.higashitani@saibouken.or.jp)

## 伊勢展示事務所（伊勢ラボ）

【防災グッズの商品見学、取引のご相談は、こちらへ】

：〒516-0804 伊勢市御菌町長屋693  
TEL0596-22-8686 FAX0596-22-4705  
E-mail [s.sugiyama@saibouken.or.jp](mailto:s.sugiyama@saibouken.or.jp)

## 大阪レジリエンス事務局

【メンタルヘルス講習、レジリエンス検定のご相談は、こちらへ】

：〒550-0013 大阪市西区新町4丁目17番7-201  
TEL06-4963-8430 FAX06-4963-8431  
E-mail [k.inoue@saibouken.or.jp](mailto:k.inoue@saibouken.or.jp)